

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	韓国朝鮮語第二(再履)		
英文授業科目名	Elementary Chinese II		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	廉 東浩		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
dhyeom@hotmail.com	

【主題および達成目標】
前期で学んだ韓国語の基礎をベースに、 より豊かな表現を駆使し、韓国語で自己紹介ができるようにする。

【前もって履修しておくべき科目】
韓国朝鮮語第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
改定版 『韓国語レッスン』初級 金 東漢・張 銀英 共著 スリーエーネットワーク出版

【授業内容とその進め方】
前期で学習した表現をベースに、 自己紹介など韓国語の作文を練習する。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：期末試験及び小テスト結果より総合評価する。

成績評価：平常点（小テスト、出席率、授業参加度など）：30%

期末試験：70%

最低評価基準：出席率70%以上であること。期末テストを受け、
韓国語の構造を理解していることを最低評価基準とする。

【オフィスアワー：授業相談】

メールなどで事前に相談すること。

【学生へのメッセージ】

必ず韓国語を自分のものにしましょう。

大事なのは興味と関心、そしてやる気です。

【その他】